

企業・団体の社会貢献、CSR等の取組方針・取組状況

コカ・コーラウエストグループは、企業理念『飲料を通じて価値ある「商品、サービス」を提供することで、お客さまのハッピーでいきいきとしたライフスタイルと持続可能な社会の発展に貢献します』のもと、「みんなの あしたにハッピーを」を企業メッセージとして、あらゆるステークホルダーの皆さまに「ハッピー」を提供していく活動を実施しています。

この活動を実施するうえで、CSRの取組みを重要な経営課題の一つと位置づけ4つの基本的な考え方のもと7つの重点項目に取り組んでいます。

- 誠実な企業活動
  - ・ お客さま満足
  - ・ 品質保証
  - ・ コンプライアンス
  - ・ リスク管理
- 人間尊重
  - ・ 人権尊重と社員の働きがい
- 社会との共生
  - ・ 地域社会との共生
- 環境との調和
  - ・ 環境推進

重点項目の一つである「環境推進」において、事業の成長と環境負荷低減を両立する「地球環境保全」と地域社会における自然環境保全や環境啓発を推進する「地域環境推進活動」の2つの活動を通じて、「環境先進モデル企業」となることを目指します。

京都モデルフォレスト活動としての取組

コカ・コーラウエストグループの社員および家族が、行政や地元森林組合などに協力いただきながら、枝打ちや除伐などの森林保全活動を行っています。



指導を受けながら除伐



除伐した木の年輪を確認



除伐した木をみんなで枝打ち

モデルフォレスト活動への想い

コカ・コーラウエストグループが清涼飲料水を製造するために使用する水は、地域の人々にとって貴重な資源です。

水資源保護に取り組むことは、当社に求められる社会的責任と考え、2006年4月に林野庁の「法人の森林」制度を活用して、佐賀県で当社初となる森林保全協定を締結し、森林保全活動を開始しました。

京都府においても、「京都モデルフォレスト運動」の一環として参画し、2007年7月に京都府、宇治田原町、京都モデルフォレスト協会との間で「森林の利用保全に関する協定」を締結し、森林保全や地域交流に取り組んでいます。

当社の京都工場の水源である宇治田原町立川御林山を「きょうと さわやか自然の森」と名づけ、水資源保護意識の向上を目的に活動しています。

今後は、地域の人々や子どもたちへと活動の輪を広げ、持続可能な社会の発展に貢献していきたいと考えています。

活動データ

- ◆ 企業・団体
  - 名称：コカ・コーラウエスト株式会社
  - 所在地：〒812-8650 福岡市東区箱崎七丁目9番66号
  - 担当部署：環境・広報部
- ◆ 協定
  - 締結年月日：2007年7月25日
  - 協定メンバー：コカ・コーラウエスト株式会社、宇治田原町、京都府、京都モデルフォレスト協会
- ◆ 活動
  - フィールド所在地：宇治田原町立川御林山
  - 面積：12ha



社員および家族みんな揃って記念撮影